

2024 年度

卒業生学び直し入学試験 学 生 募 集 要 項

【学ぶキャンパス】

- 児童学部、栄養学部、家政学部、人文学部、短大 … 板橋キャンパス
- 健康科学部、子ども支援学部 …… 狭山キャンパス

目 次

- 趣旨…………… P1
- アドミッションポリシー …… P2
- 実施学科・専攻・科・募集人員、対象とする受験生・出願要件・選抜方針 …… P6
- 試験日・実施方法、合否発表 …… P7
- 試験当日の注意事項 …… P8
- 出願手続…………… P9
- 入学手続…………… P10

東 京 家 政 大 学
東京家政大学短期大学部

趣 旨

この入試制度は、自分の学びとは別の分野を学びたい卒業生を、この制度で受け入れることによって、本学独自の建学の精神「自主自律」と生活信条「愛情・勤勉・聡明」の校風を継承し、発展させる一助とするものです。

入学試験前日、当日は必ずこの募集要項を読み返し、試験場や試験当日の注意事項をもう一度確認してください。

個人情報等の取り扱いについて

提出いただいた出願書類により得られた個人情報は、出願書類に関する問い合わせ、本学の入学者選抜および合否に関する連絡、統計調査を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、入試結果について、在籍（出身）学校の進学指導のための情報として通知することもあります。

なお、個人情報のデータ処理等については外部に業務を委託することありますが、その際は本学が責任をもって監督・管理いたします。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等へ感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師において伝染のおそれがないと認めた場合には、この限りではありません。

アドミッションポリシー【入学者受入方針】

アドミッションポリシーとは、本学の建学の精神と生活信条に基づき、本学が積極的に受け入れるための方針です。この方針に基づき、次のような人を求めます。

建学の精神である自主自律を目指す女性を求めます

求める人物像

- 専門的な知識・技術・技芸を身につけ、社会に貢献し活躍することを志す女性
- 広い教養と健全な常識を有し、自主的自律的な人生を望む女性
- 現代の諸課題に対し女性としての感性と知性を発揮し、将来希望の持てる世の中にしていくことを目指そうとする女性

生活信条としての「愛情・勤勉・聡明」を大切にする女性を求めます

求める人物像

- 自己のみならず他者への愛情も持ち、それに報いるための勤勉さと、妥当で正当な判断のできる聡明さを身につけようと志す女性
- 自己の幸福と周囲の人達の幸福を重ね合わせることのできる女性
- グローバルスタンダードとしての生活技術の豊かさを収めながら、心の大切さを忘れない女性

児童学部

児童学科

人材養成の目的

児童学科は、「子ども一人ひとりを尊重し、その健全な心身の形成ができる人材養成を目的とする。そのための学術的・実践的探求を通し、幼稚園教諭、保育士などの免許・資格の取得を軸に、高度な専門性と豊かな心を持ち、教育と保育に貢献する人材を育成する」ことを人材養成及び教育研究上の目的としています。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 児童学（保育・心理・福祉・文化・保健等）を学ぶために必要な高校卒業程度の基礎学力を有している。
- 保育実践を行うために必要な技能（造形・音楽・体育等）を学ぶために必要な高校卒業程度の基礎的な学力や技能を有している。

2 思考力・判断力・表現力

- 子どもをめぐる事柄について、多角的・多面的に考える基礎的な思考力を有している。
- 子どもをめぐる事柄について、論理や根拠に基づいて決めることのできる基礎的な判断力を有している。
- 子どもをめぐる事柄について、考えたり、判断したりしたことを、文章などで適切に示すことのできる基礎的な表現力を有している。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 子どもを好きで、愛することができる。
- 児童学の学びを基礎として、保育の専門家となる意欲がある。
- 子どもを取り巻く社会について関心を持ち、自ら学ぶ意欲がある。
- 自らの考えをしっかりと持とうとする意欲があり、なおかつ他者の考え方を受け容れる気持ちがある。
- 児童学の学びをもとに、社会に貢献するために、他者と協働して考えたいという意欲がある。

初等教育学科

人材養成の目的

全教科の学習指導を行うことができ、実践的指導力があり、教育の現代的課題に対応できる小学校教員を育成することが本学科の目的です。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 高校までに学習する教科等において、基本的な概念を理解し、知識や技能を身につけている。

2 思考力・判断力・表現力

- 課題解決のための意欲や判断力をもち、知識や技能を活用して、課題解決に向けて探究し、他者との関わりの中で、自分の意見や考えを表現する力を有している。
- 公共の意識をもち、事実を基に多面的に考え、公正に判断する力を身につけている。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 教育についての信念と児童への教育愛をもち、様々な児童、保護者に接し、地域の人と連携して教育を行うために、人権尊重の精神を持ち、多様性を認めて、コミュニケーションを図ることができる。

アドミッションポリシー【入学者受入方針】

栄養学部

栄養学科

人材養成の目的

生活者及び科学的な視点から、「食と健康」に関する多様な課題を理解・追求でき、実践的な分析と解明ができる人材を育成します。食品、調理、栄養、社会医学、臨床栄養学分野で知識、技術を教育し、研究を指導し、これを踏まえて医療・福祉、産業、行政、教育の領域における専門的な知識と実践的な技術に優れた専門家として社会に貢献できる人材を養成することが本学科の目的です。

学力の三要素

1 知識・技能

- 栄養士免許・教員免許の他、各種資格取得に向けて学ぶために、特に生物・化学について十分な基礎知識を有している。
- 文章を読み解く力と自らの言葉で他者にわかりやすく簡潔に説明できる文章力を有している。
- 家庭、地域及び食産業において役立てられるよう、日々の食事作りに積極的に取り組み、その基礎的な調理技術を有している。

2 思考力・判断力・表現力

- 「食と健康」に対して積極的に関心を持てる。
- 「食と健康」に関する様々な課題を見つけられる。
- 自分の考えを表現するために、様々な工夫ができる。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 「食」と人の健康、病気及び生命との関わりについて、自らの意見を述べるができる。
- 栄養士、管理栄養士、中学校・高等学校教諭・栄養教諭として社会に貢献するために、主体的に関連分野の知識・技術の習得に努めることができる。
- 様々な問題に対し多面的に解決方法を考え、人の様々な考え方や知識・技能を取り入れようと努めることができる。

家政学部

服飾美術学科

人材養成の目的

服飾に関する専門的知識、理論、技術を修得し、創造性と感性を身につけ、それらの実践と自立の意志を確立し、アパレル業界、教育界、および社会に貢献できる人材を養成することが本学科の目的です。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 聴く、話す、書く、読むの基礎となる「国語」の知識を身につけている。
- 科学的な視点を養うために「数学」、「化学基礎」、「生物基礎」といった理系科目、服飾に関する視点を養うために「家庭基礎」、「家庭総合」、「生活デザイン」、「美術」、「工芸」といった家庭科目、芸術科目、グローバルな視点を養うために「外国語」といった科目にも関心と意欲がある。

2 思考力・判断力・表現力

- 状況をみて問題を発見し、積極的に解決方法を見出す意欲があり、それを具体的に提案する能力を有している。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 服飾に関する知識を積極的に学ぼうとする自主的学習能力や他者の意見を受け入れながら自己を客観的に見つめる姿勢を有し、愛情・勤勉・聡明な態度で自らを高めることができる。

環境共生学科★

人材養成の目的

生活環境から地域環境や地球環境まで広範な諸問題に関する解決法を身につけ、環境を意識して社会に貢献できる人材を養成することが本学科の目的です。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 全ての学びの礎となる「国語」の基礎と、自然科学を学ぶための「理科」の基礎が身についている。
- データを扱うための「数学」等の科目にも関心と意欲がある。

2 思考力・判断力・表現力

- 環境に関する諸問題に関心を持ち、課題を見つけ状況に応じた判断ができる力を有している。
- 自らの考えを他者に正しく伝えることができる力を有している。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 身につけた知識・技能を社会で役立て、環境の分野で活躍するという主体性を持ち、他者の意見にも耳を傾け、自らを高めることができる。

造形表現学科

人材養成の目的

「社会環境の変化や家政学部的美術に相応しい教育内容に応えるため、デザイン（情報・コミュニケーション・メディア・空間・インテリア・住環境・まち）、表現（絵画・映像メディア）、造形（金工・ジュエリー・織物・染色・陶芸・ファッション表現）、表現と社会（アートマネジメント・育ちのための表現・芸術・美術史）を基礎から横断的に学ぶことにより、生活空間を美しく快適に創造し、たくましい心と感性を持つ人材を育成することを人材養成及び教育研究上の目的としています。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 考える、聞く、話す、書く、読むの基礎となる「国語」の基礎能力を有している。
- ものづくり、デザイン、アートに好奇心を持って学ぶことのできる基礎的学力を有している。
- 幅広い造形力と教養を身につけようという意欲がある。

2 思考力・判断力・表現力

- 造形表現の各分野で学んだことをもとに、広く社会との関わりを考えていく能力、もしくはその意思を持っている。
- 得意な表現分野を見つけ、自身の感性に基づき表現し実践する力を育てたいと望んでいる。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- プロセスを大切に、チームワークの中で作品の制作がしたいと考えている。
- 造形表現の各分野で学ぶ総合的なコミュニケーションの力を活かして、自らの将来を切り拓こうと望んでいる。

★2024年4月、環境教育学科を環境共生学科へ名称変更予定

アドミッションポリシー【入学者受入方針】

人文学部

英語コミュニケーション学科

人材養成の目的

自主自律の精神で、社会において活躍できる女性となるために、十分な英語コミュニケーション能力及び関連する教養を身につけ、学生一人ひとりの自分らしい進路に応じた専門知識を学び、実践的に活かせるようになることが本学科の目的です。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 英語で表現された情報・文化などを大学でグローバルな教養として学ぶことに対する自らの意欲と、そのために高校で学習した知識と技能を具体的に示すことができる。
- 英語の情報や意見を他者へ発信することについての意欲や高校で学習した関連技能を示すことができる。

2 思考力・判断力・表現力

- 現代社会で生じている諸問題に対し日常的に関心を持ち、それらの内容やそれらに対する自らの意見を自らの言葉で論理立てて明確に表現できる。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 多様な価値観を持つ人間関係の中で自ら主体性を持ち、他者と協働で活動を行い成し遂げる意欲とその経験がある。

教育福祉学科

人材養成の目的

教育福祉学科は、「複雑化した社会における人間関係の諸問題に対応する総合的な力を育成し、ライフコースを支援できる専門知識や技術を有する人材を育成する」ことを本学科の目的としています。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 普段から読書に親しむなど「国語」の力が身につけており、基本的な計算やデータを読み解く基礎となる「数学」がきちんと身につけている。
- 歴史や文化、海外を含めた社会情勢に関心を持ち、自分の生活と結びつけて「地理・歴史・公民」や「外国語」を学んでいる。

2 思考力・判断力・表現力

- 日々の暮らしや学習の中で生まれる疑問や課題を避けるのではなく、楽しんで向き合うことができる。
- そうした疑問や課題について持っている知識と関連づけて考え、自分の意見としてまとめ、人に伝える努力ができる。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 自分の関心や興味に基づいてボランティア活動等の社会活動に積極的に参加し、目標に向かって努力していこうとする意欲がある。
- 自分とは異なる考えや立場、価値観を持つ人とも尊敬しあいながら、ともに学ぶことができる。

健康科学部

看護学科

人材養成の目的

いのちの誕生から老いまで、あらゆる年代における人々の「その人らしく生活する」を支える健康保持・増進と生活の質を維持する看護の実践力を持つ看護職者を育てることが、本学科の目的です。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 看護学を学ぶために必要な国語・数学・英語・理科(生物・化学)の基礎学力を有している。
- 対人関係を築くために、積極的かつ柔軟にコミュニケーションができる。

2 思考力・判断力・表現力

- 自律的な思考に基づき、意思決定し、行動することができる。
- 目的や課題を明らかにし、課題の解決に向けて取り組むことができる。
- 他者の価値観を尊重し、意見の違いや立場の違いを理解できる。
- 相手の意見を丁寧に聴き、自分の意見をわかりやすく表現できる。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 看護に強い興味・関心があり、主体的に看護を学ぶ意欲がある。
- 健康的な生活習慣を身に付け、ストレスへの適切な対応行動がとれる。
- 前に踏み出す勇気をもって物事に進んで取り組むことができる。
- 何事も粘り強く継続的に取り組むことができる。
- 多様な人々と積極的に関わり、協働することができる。

リハビリテーション学科

人材養成の目的

リハビリテーション学科の目的は、生命と人権を尊重し、社会のニーズに対応できる質の高いリハビリテーションの実践力を有する人材、人々の健康と生活の質を科学的根拠に基づいて支援できる人材、及び他者と協働しながら物事に主体的に取り組める人材を養成することです。そのために次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- あらゆる年代の人たちと信頼関係を築くために必要不可欠なコミュニケーション能力の基礎となる「国語」と「英語」、多くの情報から正確に問題点を抽出するための論理的思考を育む「数学」の基礎を身につけている。さらに生命活動の本質を追求する上での基礎となる「生物」や「物理」、「化学」等の科目にも関心がある。

2 思考力・判断力・表現力

- 物事の本質を捉え、筋道を立てて論理的に考え、根拠に基づいて判断し、課題を解決できる。さらに他者の意見を尊重しつつ自分の考えをわかりやすく伝えることができる。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 保健・医療・福祉に興味や関心を持ち、人に関わる現象を探究するために自ら行動を起こすことができる。さらに多様な考えやチームの中での個人の役割を理解し、協働して課題解決に取り組むことができる。

アドミッションポリシー【入学者受入方針】

子ども支援学部

子ども支援学科

人材養成の目的

多様な支援を必要とする子どもを含む、全ての子ども一人ひとりを深く理解し、持てる可能性を引き出すことができる専門的な幼児教育・保育を実践する保育者を養成することが本学科の目的です。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

1 知識・技能

- 多様化する現代社会において、これからの時代に応じた幼児教育・保育について関心を持ち、その知識・技術を修得するために積極性を持って学ぼうとする力を持っている。
- 科目「国語総合」において、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことといった総合的な言語能力が身についている。
- 表現の内容が含まれる科目「体育」や教科「芸術」の音楽、美術、工芸、書道に関するいずれかの科目、科目「保健」における食育の観点を含んだ健康に関する知識・技能についても関心と意欲がある。

2 思考力・判断力・表現力

- 日常生活において問題意識を持ち自ら課題を見つけ改善する力、その場の状況に応じて最善の行動ができる判断力を有している。
- 自らの考えを他者に対して正確に伝達できるコミュニケーション力、自分の思いを様々な手段で表現できる力を持っている。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 障がいや慢性疾患のある子ども、病児病後児などを含む、全ての子どもに関する知識や技術を自ら学ぼうとする主体性や向上心を持ち、謙虚な態度で自らを高めることができる。

学力の三要素

短期大学部

建学の精神である自主自律を目指す女性を求めます

- 求める人物像
- 実践的な知識と技術を身につけ、社会に貢献し活躍することを志す女性
 - 教養を深めると共に健全な常識を備え、自主的自律的な人生を望む女性
 - 現代の諸課題に対し女性としての感性と知性を発揮し、より良い世の中にしていくことを目指そうとする女性

生活信条としての「愛情・勤勉・聡明」を大切に女性を求めます

- 求める人物像
- 自己のみならず他者への愛情も持ち、それに報いるための勤勉さと、妥当で正当な判断のできる聡明さを身につけようと志す女性
 - 自己の幸福と周囲の人の幸福を重ね合わせることでできる女性
 - 生活技術の豊かさを取めながら、心の大切さを忘れない女性

保育科

人材養成の目的

保育科は、「子どもの保育について基礎から専門までを理論的に学ぶことにより、子どもの豊かな人格を形成できる学生を育てることを目的とする。実践的な技能と多様な保育技術を身につけ、幼稚園教諭や保育士などの保育者として、社会に貢献できる人材を育成する」ことを人材養成の目的及び教育研究上の目的としています。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 保育（主に幼稚園教諭免許や保育士資格の関連科目等）を学ぶために必要な高校卒業程度の基礎学力を有している。
- 保育実践を行うために必要な技能（造形・音楽・体育等）を学ぶために必要な高校卒業程度の基礎的な学力や技能を有している。

2 思考力・判断力・表現力

- 子どもをめぐる事柄について、多角的・多面的に考える基礎的な思考力を有している。
- 子どもをめぐる事柄について、論理や根拠に基づいて決めることのできる基礎的な判断力を有している。
- 子どもをめぐる事柄について、考えたり、判断したりしたことを、文章などで適切に示すことのできる基礎的な表現力を有している。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 子どもを好きで、愛することができる。
- 保育に関する学びを基礎として、保育の専門家となる意欲がある。
- 子どもを取り巻く社会について関心を持ち、自ら学ぶ意欲がある。
- 自らの考えをしっかりと持とうとする意欲があり、なおかつ他者の考え方を受け容れる気持ちがある。
- 保育の実践家として、社会に貢献するために、他者と協働して考えたいという意欲がある。
- 二年という短い期間の中で、他者とともに濃密な学びをしたいと思っている。

栄養科

人材養成の目的

多様化する食環境で適切な指導ができ、「食と健康」に関する課題を理解・追求できるスペシャリストとしての人材を育成します。食品、調理、栄養学の実践分野で知識、技術を指導し、これを踏まえて専門的な知識と実践的な技術に優れた専門家として、社会に貢献できる人材を養成することが本学科の目的です。そのために、次に示す学力の三要素を有している人を求めます。

学力の三要素

1 知識・技能

- 栄養士免許や各種資格取得に向けて学ぶために、特に生物・化学について十分な基礎知識を有している。
- 文章を読み解く力と自らの言葉で他者にわかりやすく簡潔に説明できる文章力を有している。
- 食に関する情報等に興味関心を持ち、日々の食事作りに積極的に取り組み、その基礎的な調理技術等を有している。

2 思考力・判断力・表現力

- 「食と健康」に対して積極的に関心を持ち、課題を見つけ、自分の考えを表現する様々な工夫ができる。

3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

- 「食」と人の健康について、自らの意見を述べるができる。
- 栄養士、中学校教諭・栄養教諭として社会に貢献するために、主体的に関連分野の知識・技術の習得に努めることができる。
- 様々な問題に対し多面的に解決方法を考え、人の様々な考え方や知識・技能を取り入れようと努めることができる。

実施学科・専攻・科・募集人員

	学部	学科・専攻・科		募集人員
大学	児 童 学 部	児 童 学 科	児 童 学 専 攻	各々若干名
			育 児 支 援 専 攻	
		初 等 教 育 学 科		
	栄 養 学 部	栄 養 学 科		
	家 政 学 部	服 飾 美 術 学 科		
		環 境 共 生 学 科 ★		
		造 形 表 現 学 科		
	人 文 学 部	英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科		
		教 育 福 祉 学 科		
	健 康 科 学 部	看 護 学 科		
		リハビリテーション学科	作 業 療 法 学 専 攻	
			理 学 療 法 学 専 攻	
子 ども 支 援 学 部	子 ど も 支 援 学 科			
短 大	保 育 科			
	栄 養 科			

★2024年4月環境教育学科を環境共生学科へ名称変更予定

対象とする受験生・出願要件・選抜方針

学び直しを希望する卒業生

本学を卒業または2024年3月卒業見込の方で、改めて別学科・専攻・科にて学び直しを希望する方対象とします。

◆出願要件

本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を志望し、学ぶ意欲の高い方。

◆選抜の基本方針

身上書、卒業証明書等提出書類および面接試験に基づいて総合的に選抜します。

試験日・実施方法

出願期間	試験日・試験会場	面接
2024 年 1 月 15 日 (月) ～1 月 26 日 (金) 郵送必着	2 月 6 日 (火) 板橋キャンパス	13:00～

合否発表および方法

●合否発表

2024 年 2 月 13 日 (火) 13:00

●発表方法

✓ 本学ホームページで確認してください。

「受験生の方・資料請求」→「受験生・入学情報」→「入試情報」をご覧ください。

合否が照会できる期間は 3 日間です。期間を過ぎ照会できない旨の問い合わせには応じられませんので、必ず期間内に照会してください。

試験当日の注意事項

1. 受験票

必ず持参してください。万一受験票を忘れた場合は、係員に申し出て再発行を受けてください。

2. 集合時間

面接開始 30 分前までに所定の待機室に入室し、係員の指示に従ってください。

3. 遅刻・欠席

遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

公共交通機関の事故等により面接開始時刻に間に合わない場合や、やむを得ず欠席する場合は、集合時間までに本学下記連絡先まで必ず連絡してください。なお、災害や事故などにより試験場付近の公共交通機関に大幅な遅延が発生した場合などは、面接時間を繰り下げることがあります。

【連絡先：東京家政大学 アドミッションセンター tel.03-3961-5228】

4. 入退室

集合時間（面接開始 30 分前）から面接終了までは、発病またはトイレ等、やむを得ない場合以外の面接室からの退室は認めません。

5. 持ち物

当日は筆記用具（黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）を持参してください。

出願手続

1. 出願期間

2024 年 1 月 15 日（月）～2024 年 1 月 26 日（金）**郵送必着**

- 出願最終日はアドミッションセンター窓口（板橋キャンパス）でも受付を行います。

【アドミッションセンター 窓口受付時間・・・月曜日～金曜日 9:00～15:00 】

2. 入学検定料

- 無料**

3. 出願書類等

(1) 入学志願票

本学所定の様式を使用。本学ホームページよりダウンロードし記入の上、写真を貼付してください。

＜写真＞ 縦 4cm×横 3cm のものを、写真貼付欄に全面糊付け貼付してください。

- ・写真は上半身正面向、無帽無背景で出願前 3 か月以内に撮影したもの。
- ・通常眼鏡使用者は眼鏡着用。
- ・白黒・カラーいずれも可。
- ・写真裏面には氏名を記入。

(2) 身上書

本学所定の様式を使用。本学ホームページよりダウンロードし、写真は入学志願票と同じものを貼付してください。

(3) 本学の卒業証明書または卒業見込み証明書（出願前 3 か月以内に発行されたもの）

(4) 本学の成績証明書（出願前 3 か月以内に発行されたもの）

※大学・短大在学中のものは履修中の科目も明記されたもの。

(5) 出願用封筒

市販の角 2 サイズ封筒に、(1)～(4)の出願手続書類を同封し、封筒表に「学び直し入試出願書類」と記入し、裏に住所・氏名を記入し、「特定記録」で郵送してください。

4. 出願方法・注意事項

- 出願後は志望先の変更はできません。また、いったん提出された出願書類は返還しません。

5. 受験票

- 受験票は、出願後、大学で受付をした後、入学志願票記載の住所に郵送します。**

✓ 記載されている氏名・文字・志望先等に誤りがないか確認してください。万一不備があった場合はアドミッションセンター(03-3961-5228)に連絡してください。

入学手続（入学時納入金手続）

- 入学手続とは入学時納入金（入学金、前期分授業料等）を納入し、『学籍を確保すること』です。
『入学時納入金の全額が入金され、手続締切日の15:00までにアドミッションセンターで確認できた時点で、手続が完了』したことになります。
- 卒業生学び直し入学試験では入学時納入金は一括納入です。（分割納入はできません。）

1.入学手続締切

2024年2月16日（金）必着

2.入学時納入金

2024年度入学時納入金等は下記のとおりです。

<大学 児童学部・栄養学部・家政学部・人文学部・子ども支援学部>

初年次納入金 1,382,500円～1,417,500円（実験実習等経費含む）

●入学時納入金

納入金項目	納入金額
入 学 金	—
授 業 料（前期分）	370,000円
施設設備維持充実費（前期分）	160,000円
学生正課外活動費（毎年納入）	2,500円
後援会費（入会金15,000円） （年会費10,000円）	25,000円
合 計	557,500円

●入学後納入金（10月納入）

納入金項目	納入金額
授 業 料（後期分）	370,000円
施設設備維持充実費（後期分）	160,000円
実験実習等経費	環境共生学科* 65,000円
児童学科	50,000円
造形表現学科	70,000円
初等教育学科	50,000円
英語コミュニケーション学科	35,000円
栄養学科	65,000円
教育福祉学科	60,000円
服飾美術学科	60,000円
子ども支援学科	50,000円

各免許・資格取得希望年度納入金の者は当該年次に課程費を別途納入します。 ★2024年4月環境教育学科を環境共生学科へ名称変更予定

- [注] 次年度納入金のうち、授業料は年額760,000円。施設設備維持充実費は年額340,000円となります。
なお、経済情勢の著しい変化が生じた場合には、さらに改定されることがありますので、あらかじめご了承ください。

<大学 健康科学部>

初年次納入金 1,827,500円～1,877,500円（実験実習等経費含む）

●入学時納入金

納入金項目	納入金額
入 学 金	—
授 業 料（前期分）	510,000円
施設設備維持充実費（前期分）	160,000円
学生正課外活動費（毎年納入）	2,500円
後援会費（入会金15,000円） （年会費10,000円）	25,000円
合 計	697,500円

●入学後納入金（10月納入）

納入金項目	納入金額
授 業 料（後期分）	510,000円
施設設備維持充実費（後期分）	160,000円
実験実習等経費	看護学科 250,000円
リハビリテーション学科	200,000円

※病院からの奨学金制度があります。詳細は入学後に説明が受けられます。

各免許・資格取得希望年度納入金の者は当該年次に課程費を別途納入します。

- [注] 次年度納入金のうち、授業料は年額1,040,000円。施設設備維持充実費は年額340,000円となります。
なお、経済情勢の著しい変化が生じた場合には、さらに改定されることがありますので、あらかじめご了承ください。

<短大>

初年次納入金 1,317,500 円～1,332,500 円（実験実習等経費含む）

●入学時納入金

納入金項目	納入金額
入 学 金	—
授 業 料 （ 前 期 分 ）	350,000 円
施設設備維持充実費（前期分）	150,000 円
学生正課外活動費（毎年納入）	2,500 円
後援会費（入会金 15,000 円） （年会費 10,000 円）	25,000 円
合 計	527,500 円

●入学後納入金（10 月納入）

納入金項目	納入金額
授 業 料 （ 後 期 分 ）	350,000 円
施設設備維持充実費（後期分）	150,000 円
実験実習等経費	
保育科	50,000 円
栄養科	65,000 円

各免許・資格取得希望年度納入金の者は当該年次に課程費を別途納入します。

- [注] 次年度納入金のうち、授業料は年額 720,000 円。施設設備維持充実費は年額 320,000 円となります。
なお、経済情勢の著しい変化が生じた場合には、さらに改定されることがありますので、あらかじめご了承ください。

3. 手続書類

合格者には、合格通知書と入学手続書類（振込用紙・学生証登録票・学生証登録票送付用宛名ラベル）を郵送します。

- ① 入学時納入金は入学手続締切日必着で、送付した振込用紙を使用し電信扱いで振り込んでください。
- ② 振り込みを締切日までに完了しない場合は棄権したものとみなします。納入金は一切返還できません。
- ③ 学生証登録票に必要な事項を記入し、長 3 サイズ程度の封筒に宛名ラベルを貼付のうえ、郵送してください。

学部学科・科 ID について

学部学科・科 ID は、下記の表の学部・専攻・科右欄にある 3 桁の数字です。

学部学科・科 ID は、今後提出する書類等で記入することがあります。

	学部	学科・科・専攻		ID
大学	児 童 学 部	児 童 学 科	児 童 学 専 攻	711
			育 児 支 援 専 攻	712
		初 等 教 育 学 科		720
	栄 養 学 部	栄 養 学 科		210
	家 政 学 部	服 飾 美 術 学 科		130
		環 境 共 生 学 科 *		180
		造 形 表 現 学 科		150
	人 文 学 部	英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科		310
		教 育 福 祉 学 科		330
	健 康 科 学 部	看 護 学 科		510
		リハビリテーション学科	作 業 療 法 学 専 攻	521
			理 学 療 法 学 専 攻	522
子 ども 支 援 学 部	子 ど も 支 援 学 科		610	
短大	保 育 科		410	
	栄 養 科		420	

★2024 年 4 月環境教育学科を環境共生学科へ名称変更予定

4. 入学手続の完了

入学時納入金の納入を確認後、『入学許可書』を郵送します。